

制度・歴史グループ 西洋経済史
European Economic History

福澤 直樹
Naoki FUKUZAWA

研究テーマ

1. 近現代ドイツ経済史
2. ドイツ福祉社会史
3. ドイツ社会国家論
(経済秩序論)

研究紹介

国家などの権力機構と市場経済が交錯するいわゆる「福祉国家」(ドイツでは「社会国家」)生成の論理を経済史の観点から研究しており、また福祉の複合体論の観点から俯瞰的にさまざまな民間アクターなども視野に入れた福祉社会の考察も行っています。さらに戦後(西)ドイツの経済・社会政策の基調となったオールドリベラリズムなどの経済秩序に関する考究も進めています。

キーワード：

ドイツ経済史 社会国家 福祉国家 福祉社会
オールドリベラリズム ネオリベラリズム 経済秩序
社会的市場経済

